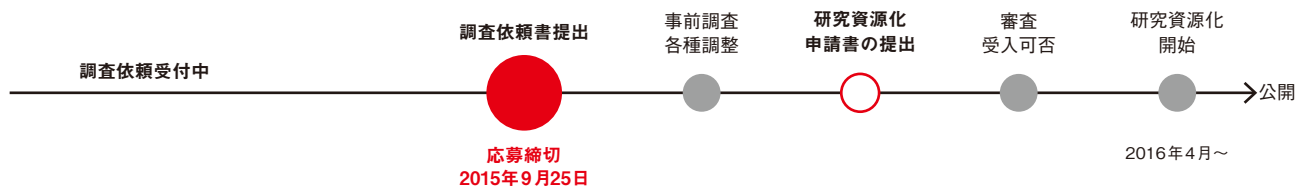


研究資源化プロジェクト公募のご案内

2016年度実施分調査依頼締め切り:**2015年9月25日(金)**

2016/2017年に実施する研究資源化プロジェクトの締め切りは、2015年10月30日(金)です。申請をご検討の方は、お早めに調査依頼書をご提出ください。



研究資源化プロジェクトの公募は、通年で受付けています。そのうち、プロジェクト化に適した分を年に一度、研究資源アーカイブ運営委員会で採択し、翌年度に実施しています。今年は、2015年10月30日(金)が2016年度実施分の締め切りです。

来年度の研究資源化実施分をご検討の方、ご不明な点や迷われている方はお気軽にお問い合わせください。

申請には、事前調査が必要です。事前調査依頼書の提出は、9月25日(金)までをお願いします。

京都大学研究資源アーカイブとは？

京都大学研究資源アーカイブは、京都大学における教育研究の過程で作成・収集された、さまざまな資料を保存し、今後の教育研究に活用していくための活動です。

京都大学の知を体系的に保存することをめざし、2012年度からは公募で採択された研究資源化プロジェクトを実施しています。研究資源化プロジェクトでは、資料を保存・調査し、「京都大学デジタルアーカイブシステム」に「デジタルコレクション」を構築して、学内外へ公開します。資料の保存・調査では、対象となる資料を整理し番号を付け、どんな資料があるか内容を調べて一覧(資料目録)にし、資料の一部ないし全部をデジタル化します。それらデジタル画像・映像等と資料目録とを結び付け、資料の整理や各種調査から得られた情報や解説・紹介を加えて、デジタルコレクションができあがります。

京都大学のこれまでの教育研究活動を記録し、これからの活動に役立てるため、教職員・関係者のみなさまがお持ちの資料を募集しています。次のような資料をお持ちの方は、ぜひご連絡ください。

写真・映像・録音資料／フィールドノート・研究日誌・データシート／原稿・図面 など

詳しくは、ホームページをご覧ください。<http://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/>



退職された先生の講演映像



去年までしていた講義の記録



研究室の古い記録写真



公募への申請方法と手順

研究資源化プロジェクトの公募は、通年で受付けています。ただし、まとまった量の教育研究資料を研究資源化するばあい、事前調査や準備が必要です。そのため翌年度からの開始となります。

まず調査依頼のご連絡をいただければ、京都大学研究資源アーカイブのスタッフが資料実物を拝見して、整理や保存措置、デジタル化等についてご提案いたします。研究資源化をご希望の方・グループ等だけでなく、その資料と関係する学内教職員や、各種作業の協力者等を探してください。その資料と関係する部局等の長より申請書をご提出いただきます。

調査依頼から日程を調整し1~2週間のうちには資料実物を拝見し、ご提案にはすくなくとも約2週間を要します。ご応募された「研究資源化申請書」は、京都大学研究資源アーカイブ運営委員会で受け入れの可否を審査します。

2015年
9月25日
締切

「調査依頼書」を、webページからダウンロードして、
(<http://www.rra.museum.kyoto-u.ac.jp/info/>)
必要事項をご記入の上、電子メールでご提出ください。

担当者よりご連絡いたします。

折り返し、担当者から連絡させていただきます。
メールや電話、対面などで申請に必要な項目について調査させていただきます。

事前調査をいたします。申請者は所属部局への連絡・調整をお願いします。

研究資源アーカイブで受け入れることができるように、まず調査を実施し、申請書の作成をおこないます。
事前調査の内容は、資料の概要把握/権利関係の状況/利活用への展望/作業協力者の有無/原資料の状況と分量/公開の可能性/専門研究者の有無など
※資料に関係する部局が、今は存在しない部局等で、現在の部局等に相談すればよいかわからない場合、
「調査依頼書」の記入欄へ当時の部局等を記してください。

「研究資源化申請書」の作成をお願いします。

所属部局長等と相談の上、研究資源アーカイブ担当者との相談内容や調査報告書をもとに作成してください。

2015年
10月30日
締切

申請者より所属部局長名で「研究資源化申請書」を
学内便でご提出ください。

注意事項

- ・資料の量が少ないこともあるかもしれません。また、資料の劣化が激しく危険な状態のものもあるかもしれません。資料実物の状態を拝見して、今年度に対応できるか検討いたします。
- ・事前調査の時点で資料ではないと判断した場合、所有権・著作権に問題のある資料は、受け付けをお断りする場合があります。
- ・対象の資料についての解説の付与について、ご協力をお願いします。
- ・研究資源化プロジェクトの関係者の皆様には、資料の魅力や解説の執筆、資料目録の情報の修正・追加、著作権等権利関係の手続き、等々にご協力をお願いいたします。

京都大学研究資源アーカイブ運営委員会 委員 (2015年6月現在)

稲葉カヨ(京都大学理事)／岩崎奈緒子(総合博物館長)／岡部寿男(学術情報メディアセンター長)／引原隆士(附属図書館長)／美濃導彦(情報環境機構長)／伊藤孝夫(大学文書館長)／永益英敏(総合博物館教授)／河原達也(情報学研究科教授・学術情報メディアセンター兼任)／川添信介(文学研究科長)／森脇淳(理学研究科長)／伊藤紳三郎(工学研究科長)／小杉泰(アジア・アフリカ地域研究研究科長)／井波陵一(人文科学研究科長)／平井啓久(霊長類研究所長)／原正一郎(地域研究統合情報センター長)／吉岡崇仁(フィールド科学教育研究センター長)／小山房男(総務部長)



お問い合わせは
こちら

京都大学研究資源アーカイブ

E-MAIL: kurra-info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学総合博物館内

TEL: 075-753-3272 FAX: 075-753-3277